

第7次山形県

教育振興計画（2年次）

基本目標

「ウェルビーイングを目指し、多様性あふれる持続可能な社会の実現を担う山形の人づくり」

学習指導要領前文より

これからの学校には、一人一人の生徒が、自分のよさや可能性を認識しあらゆる他者を価値ある存在として尊重し（自立）、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手（貢献）となることが求められる。

【建学の精神】 一つ心

一つ心は心一つにあらず、一つ心を以て一つ心となす

【金井中教育目標】 貢献 自立

貢献「社会に役立つ力」

自立「自分らしく生きる力」を育み

貢献する自立した人をめざす

目指す学校像

- ・感謝の心を持ち、自他のいのちを大切にする学校
- ・思いを伝え、お互いを尊重する学校
- ・学びがあり、授業で成長する学校

山形市教育大綱 基本理念

「郷土を誇りに思い

いのちが輝く 人づくり」

～感動 感謝 信頼～

真・金井中学生会宣言

自治 主体的に行動する金井中生

学び 互いに学び、高め合う金井中生

心 人を思い貢献する金井中生

学校評価結果より保護者の願い

- ・主体的に学習に取り組む子ども
- ・「思いやり」を実行できる子ども

学校経営の重点

- ・学校の生活に合わせた「6つの節」ごとに、テーマを掲げ、時節にあった目標をもち生活を充実させます。
1節「挑戦」 2節「探究」 3節「自主・自立」 4節「団結」 5節「決意」 6節「感謝」

魅力ある学びづくり

校内外への貢献を意識させ、自己存在感・自己有用感を育む。授業を中心に力のつく主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

- ・仲間と探究的に課題解決に向かう学習を通し、わかる喜びやできる喜びを実感できる授業づくりを推進します。
- ・思考力、判断力、表現力さらに伝える力を、校内研究を基盤に学校教育活動全体で育てます。
- ・個に応じた視点を大切にし、ICTを利活用した個別最適化の指導を推進します。
- ・全校、教科ごと、教員の授業公開交流や日常的なりフレクシオンを通して、教師の指導力の向上をはかります。
- ・ノーチャイムにより、時間の大切さを意識した行動ができるようにします。
- ・生徒自身の問いを引き出し考え抜く生徒の育成に努めます。

目指す生徒像（つきたい力 資質・能力）

- ・感謝の心を持ち、自他のいのちを大切する生徒
- ・思いを伝え、お互いを尊重する生徒
- ・学びがあり、授業で成長する生徒

研究主題

＜生徒の問いを引き出し、考え抜く生徒の育成＞

ICTを効果的に利活用する授業をめざして
（2年次）

「つきたい力」

やりぬく力：単元構成

自己調整力：振り返り

協働する力：ICT利活用

いのちを支える心と体づくり

心通う集団づくり

生徒の自立を育み、安心して学校生活を送れる集団づくりを教職員が一つ心で行います。

- ・節の話し合い活動を取り入れ、生徒相互が思いを伝え合い、認め合い、励ましあえる学級を基本に学年・学校づくりを目指します。
- ・生徒会による自治の力を育み、よりよい学校生活を目指します。
- ・学校全体の教育活動については、学年職員を中心に全校体制で指導します。
- ・定期的な生活アンケートを通して、教育相談を充実させ生徒一人ひとりの心のケア、居場所づくりに努めます。
- ・道徳の時間を要として、学校全体の教育活動を通して、豊かな心の涵養に努めます。
- ・Q—Uや個別面談を通して実態を把握して、よりよい関係づくりを目指します。

自他のいのちの尊さについて考えを深め、人の生き方に学び、自分の将来について考える力を育みます。

- ・自分の目標をもち、やり抜く充実感や達成感を味わえるよう支援します。
- ・自他のいのちの大切さについて、折に触れた指導、道徳の時間での指導、いのちの講話を核に人間の尊厳を守ることの大切さ、いのちあることへの感謝の心を育みます。
- ・キャリア学習で体験を通した学びの振り返りを学校全体で共有する場面を設定することで、自己の将来について考えを広げる学びを推進します。
- ・地域の教育力を活用し、金井中生らしい「さわやかなあいさつ、態度」を地域とともに育みます。
- ・健康で安全に生活できるよう生徒自身の自己管理の意識を高めます。